

目 次

南海トラフ巨大地震対策《全国の水道事業体に向けた提言》 ～給水車の大量不足と迅速に救援体制を構築するための対策と事例～

課題 I 給水車の大量不足への対策

| 分 類 | 令和7年 改定提案 | 提 案 | 提 案 名 | 掲載頁 |
|-------|-----------------------|-----|---|-----|
| 分 類 1 | 水道事業体の 給水車活用 | 1 | 南海トラフ巨大地震発生時における給水車要請ルールを新設し、限られた給水車を有効活用 | 1 |
| | | 2 | 南海トラフ巨大地震発生時の給水車不足台数を試算し、給水車の過剰要請の抑制などの対策につなげる | 2 |
| | | 3 | 全国の給水車保有数の維持・拡大と厳冬期の給水車による応急給水対策 | 4 |
| | | ○ 4 | 運転要員の確保と活用 | 7 |
| | | 5 | 南海トラフ巨大地震発時の最大限の給水車派遣を求められる事態を想定した特別な応援体制等を平時から検討 | 9 |
| 分 類 2 | 民間・自衛隊の 給水車等の活用 | 6 | 民間タンクローリーの活用 | 10 |
| | | 7 | 自衛隊給水車や海上保安庁船舶の支援活動を円滑に受けるために情報共有等を実施 | 12 |
| 分 類 3 | 給水車活用に係る 間接的な対策 | 8 | 給水車の活動ロスを低減して有効活用する事例 | 13 |
| | | 9 | 給水車を代替する事例 | 18 |
| 分 類 4 | 給水車必要台数を 減少させる対策 | 10 | 早期復旧のための平時の備えと発災時の対応 | 21 |
| | | 11 | 給水車を使用しない応急給水場所の整備事例 | 25 |
| | | 12 | 住民への働きかけ | 31 |
| 分 類 5 | 医療機関への働きか け・応急給水対策 | 13 | 医療機関への働きかけ | 34 |
| | | 14 | 大量の水を必要とする医療機関への応急給水対策 | 41 |

課題 II 迅速に救援体制を構築するための対策

| 分 類 | 令和7年 改定提案 | 提 案 | 提 案 名 | 掲載頁 |
|-------|------------------------------|-----|---|-----|
| 分 類 1 | 南海トラフ巨大地震 発生時の救援体制 の設定 | 15 | 南海トラフ巨大地震発生後いち早く被災地に入り情報収集と応援調整活動を行う現地調整役をあらかじめ設定 | 44 |
| | | 16 | 南海トラフ巨大地震発生時の地方支部長または県支部長代行をあらかじめ設定 | 45 |
| | | 17 | 南海トラフ巨大地震発生時の給水車受援モデルを作成し、救援体制を想定 | 46 |
| 分 類 2 | 被災地における 救援体制の 早期立上げ | 18 | 複数の応援隊の調整を行う「幹事応援水道事業体」を活用することで、効率的な応援活動につなげる | 47 |
| | | 19 | 派遣体制の事前リスト化 | 50 |
| | | 20 | 応援隊が被災地に早期到着するための平時の備え | 51 |
| | | 21 | 情報収集の効率化 | 53 |
| | | 22 | 応援活動を効率的に行うための情報共有ツール等の事例 | 55 |
| | | 23 | 大都市水道局研修講師派遣制度の新設により水道界全体の災害対応力の向上に寄与 | 62 |

参考資料

| | |
|--|----|
| 1 【提案 2 -関連】南海トラフ巨大地震発生 1 日後の医療機関への給水車必要台数試算《東京都水道局作成》 | 63 |
| 2 【提案 6 -関連】大都市水道局における民間タンクローリー等の災害時活用状況（令和 6 年 3 月現在） | 68 |